

2017年1月号
Vol. 29

発行／公益財団法人千葉県文化振興財団 文化振興グループ
〒260-8661 千葉市中央区市場町11番2号
TEL 043-222-0077 FAX 043-221-6438
E-Mail info@cbs.or.jp

HPからも
アクセス
できます!!
facebook
(公財)千葉県文化振興財団 公式ページ
<http://www.cbs.or.jp/>

世界に誇る日本の玄関！「成田国際空港」で音楽による“おもてなし”

皆さま、成田国際空港の第2ターミナルの出発ロビーにスカイリウムという半円状のステージがあるのはご存知でしょうか？当財団は、千葉県が誇る世界の玄関口であります「成田国際空港」と連携を図り、毎年このスカイリウムを会場に、千葉県内の優れたアーティストによる演奏会を行っています。

この取り組みは平成22年度から実施していて、毎年、日本を旅立つ外国人の方々を中心に、出発前の憩いのひと時として、大変好評を得ています。

一昨年からは、箏や三味線など和楽器の演奏を披露し、古来より続く日本の美しい調べを聴いていただいています。また、外国人の方々は、出演者が素敵に着こなしている着物に興味をもっていただけるようで、写真を撮っている方が多くいらっしゃいます。

出演者の皆さまには、空港内ということで、場内アナウンスや往来する人が多いといった環境にも関わらず、素晴らしい演奏とトークで、会場にお立ち寄りになられた方々を楽しませていただいています。

今後も、外国人の方々から日本の文化に親しんでいただけるような演奏会を、県内のアーティストと共に続けていきます。



Message

宮崎由美香さん
(フルート・平成25年度出演)

こんなにいろいろな国の方の前で演奏するのは初めてでしたが、音楽に言葉は関係ないことを再確認しました。ありがとうございました。

松本卓以さん
(チェロ・平成25年度出演)

いつもは旅行者として来る所で演奏するというのは、ちょっと不思議な体験でしたが、熱心に聴いていただき、こちら楽しんで演奏することができました。

旅と音楽、最高!!



齊藤文香代妃さん
(箏 三絃・平成27年度出演)

日本の伝統的な楽器や、着物を着ての演奏を間近で観る機会はありませんか？

出発前のひと時でしたが、多くの外国の方に箏・三絃の演奏を聴いていただく良い機会となりました。



【これまでの公演】

- | | | |
|--------|-----------|------------------------|
| 平成22年度 | 5月27日(木) | 白井麻友(ヴァイオリン)、田中麻紀(ピアノ) |
| | 5月28日(金) | 松浦弘樹(ピアノ) |
| 平成23年度 | 11月24日(木) | 西方正輝(チェロ)、高橋ドレミ(ピアノ) |
| 平成24年度 | 1月16日(水) | 米津真浩(ピアノ) |
| 平成25年度 | 1月31日(金) | 宮崎由美香(フルート)、松本卓以(チェロ) |
| 平成26年度 | 1月23日(金) | 朝香麻美子(箏)、山下紗綾(箏) |
| 平成27年度 | 1月15日(金) | 齊藤文香代妃(箏・三絃)、山元文志生(箏) |



日頃より皆様には、ご来場の際に公共の交通機関をご利用いただくなどご協力いただき有難うございます。

その中で、皆様より多くの要望が寄せられておりました JR 千葉駅への直通バスの運行を、不定期ではありますが開始いたしました。京成バスのご協力のもと、コンサートが開催される日の終演時間に合わせ東口側玄関から出発します。

夜の公演で帰りが不安だった方や、階段でご苦労されていた方も、玄関前からすぐに乗車することができ、路線バスのように満員で次のバスを待つという事もなくなります。

千葉駅もリニューアルされアクセスが向上し、エキナカのお店もとても充実しています。コンサート帰りにちょっと寄り道してはいかがでしょうか。

バスの運行情報は毎月ホームページに掲載いたしますので、お出かけ前にご確認ください。

これからも、皆様が快適にご利用いただけるようサービスの向上に努めてまいります。

アニバーサリーをアートで彩る ～土屋金司 版画の世界～

千葉県東総文化会館



開館 25 周年をアートで彩る ～土屋金司 版画の世界～ がいよいよスタート！

旭市の版画家土屋金司氏が、東総文化会館をイメージして制作した版画が、皆様を温かくお迎えます。中でも今回特別な想いをこめて刷り上げたのは「東総の第九」をモチーフとした新作です。若い指揮者が軽快にタクトを振り「歓喜の歌」のメロディーが流れてくるような力強い版画は、まさにアニバーサリーに相応しい力作です。

このほか、とても貴重な当館の緞帳「太田祇園つく舞」の原画や版木、タペストリー、長い間催物案内の表紙を飾ってきた味わい深い版画の原画などをホールのあらゆる所にちりばめ、開館からの足跡を辿ります。

土屋金司氏が新たに取り組んでいる「版画の明かり」は、立体的な版画の中に明かりを灯して幻想的な雰囲気醸し出し、やわらかな光が来場者の目と心を惹きつけます。

オリジナリティーあふれる版画の世界の魅力を、この機会にぜひお楽しみください。



佐治薫子音楽監督が「地域文化功労者表彰」を受賞！

千葉県少年少女オーケストラ



このたび、千葉県少年少女オーケストラの佐治薫子音楽監督が、文化庁より平成 28 年度地域文化功労者表彰を受賞しました。

「地域文化功労者表彰」は、芸術文化の振興、文化財の保護等、地域文化の振興に功績のあった個人及び団体に対して、その功績をたたえ文部科学大臣が表彰するものです。

今回の表彰は、全国で芸術文化分野 53 件（個人 47・団体 6）、文化財分野 45 件（個人 31・団体 14） 合計

98 件の個人・団体が表彰され、千葉県では個人 2 名及び 1 団体が受賞しました。

佐治音楽監督は、教職を定年退職した後、平成 8 年 4 月 1 日より 21 年の長きにわたり千葉県少年少女オーケストラの音楽監督として、地域文化の振興に貢献している功績がたたえられ、表彰されました。

平成 28 年 12 月 2 日には、文部科学省において受賞式が行われ、受賞者を代表して松野博一文部科学大臣より表彰状を授与されました。



編集後記

あけましておめでとうございます。新年号の財団 News はいかがでしたでしょうか。今回は、新しい取り組みなどをご紹介させていただきました。「こんな取り組みをすると面白いと思います。」のようなご意見・ご感想がございましたら、ご来場の際のアンケートなどからお気軽に聞かせただけなら嬉しく思います。本年もどうぞよろしくお願いたします。